

理学系研究棟引越し  
ネットワークストレージ設定  
マニュアル

平成 26 年 3 月 6 日

IT 推進担当

## 目次

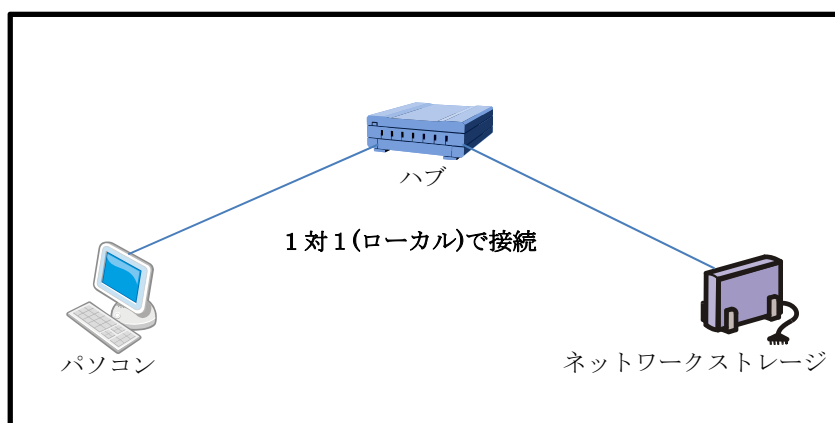
1. ネットワークストレージの設定.....	1
1.1. Buffalo LinkStation の設定 .....	3
1.2. IO DATA LANDISK の設定 .....	5

平成 26 年から八景キャンパスにおいて、各建屋の耐震補強工事実施のため、一時的に理学系研究棟へ移転が発生します。移転の際、ネットワークストレージに IP アドレスを設定している場合は設定を変える必要があります。USB(ローカル)で接続している場合は不要です。  
(※「ネットワークストレージ」とはネットワーク上の外部記憶装置の名称 NAS 等)

## 1. ネットワークストレージの設定

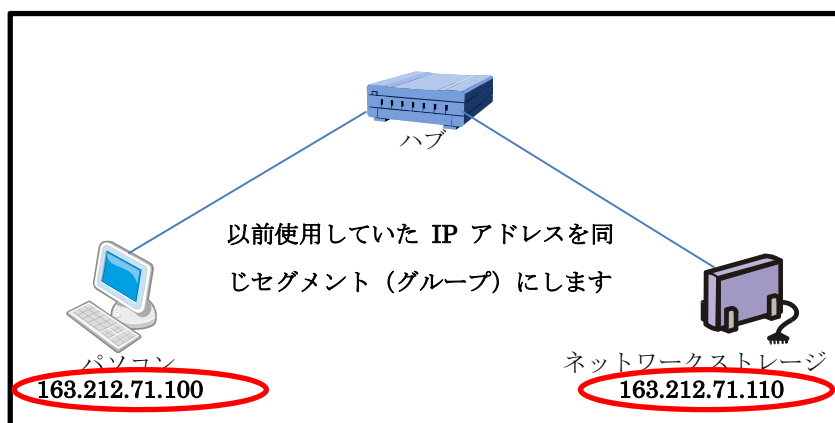
ネットワークストレージの IP アドレスの設定を、理学系研究棟のネットワーク環境にあわせて設定する必要があります。そのため、簡単ではありますが、以下のような流れの設定になります。

- ①ネットワークストレージとパソコンを一対一でローカルネットに接続。  
(※ この時点では学内ネットワークには接続しません)

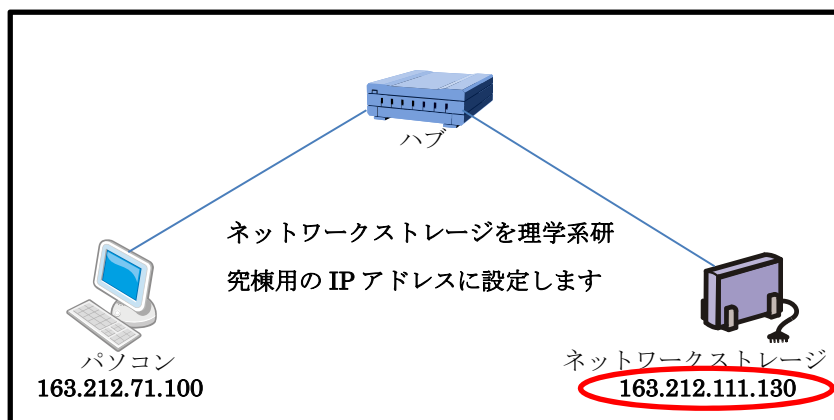


- ②パソコンの IP アドレスを、以前割当てているネットワークストレージと通信できるものに変更。

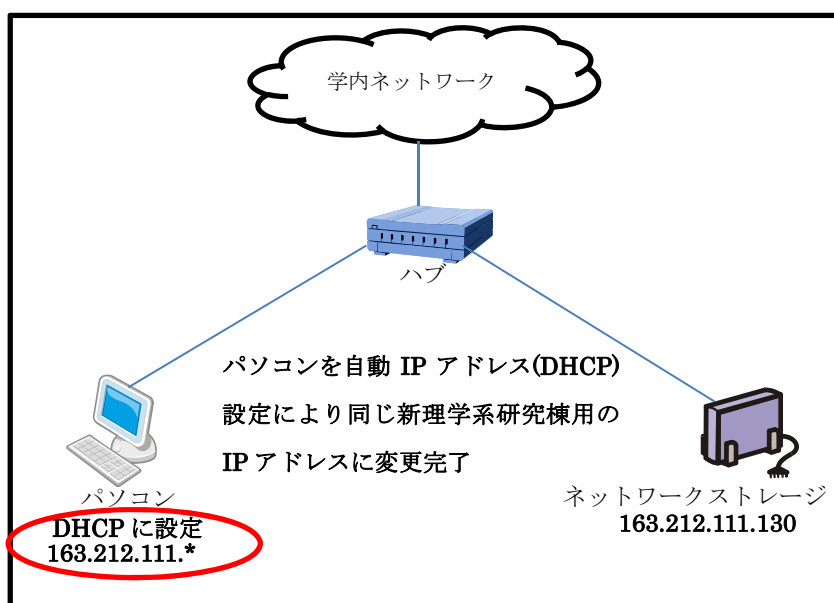
(※ 移動前の建屋で使用していたパソコンの IP アドレスが自動取得の場合は自動取得できなくなるので、一度固定 IP アドレスに設定する必要があります)



- ③通信ができましたらネットワークストレージの IP アドレスを理学系研究棟用の IP アドレスに変更。



- ④ネットワークストレージを学内ネットワークに接続と同時にパソコンも学内ネットワークに接続。その際にパソコンを自動 IP アドレス(DHCP)設定にすることによりアクセスが可能。



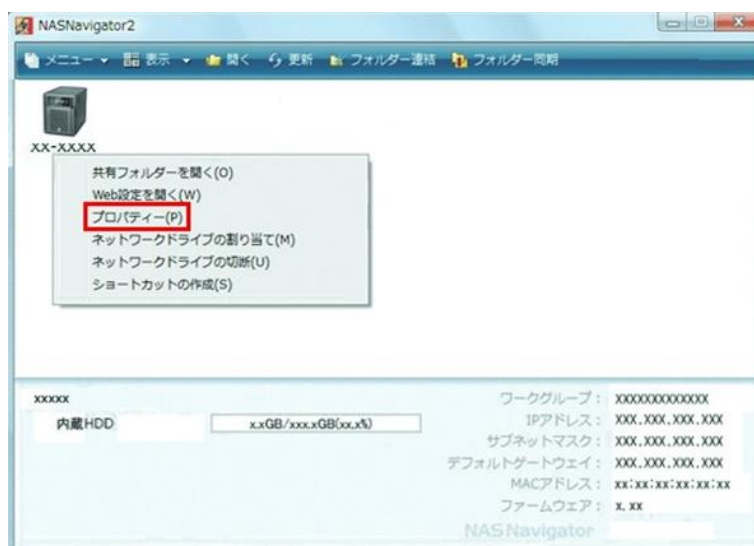
③の手順でネットワークストレージの IP アドレス設定方法を代表的なメーカーとして Buffalo の LinkStation と IO DATA の LANDISK の IP アドレスの変更を Windows 版と Mac 版で記載します。

## 1.1. Buffalo LinkStation の設定

### ●Windows の設定

(1) パソコンから「BUFFALO NAS Navigator2」を起動

(2) LinkStation のアイコンを右クリック → 「プロパティ」をクリック

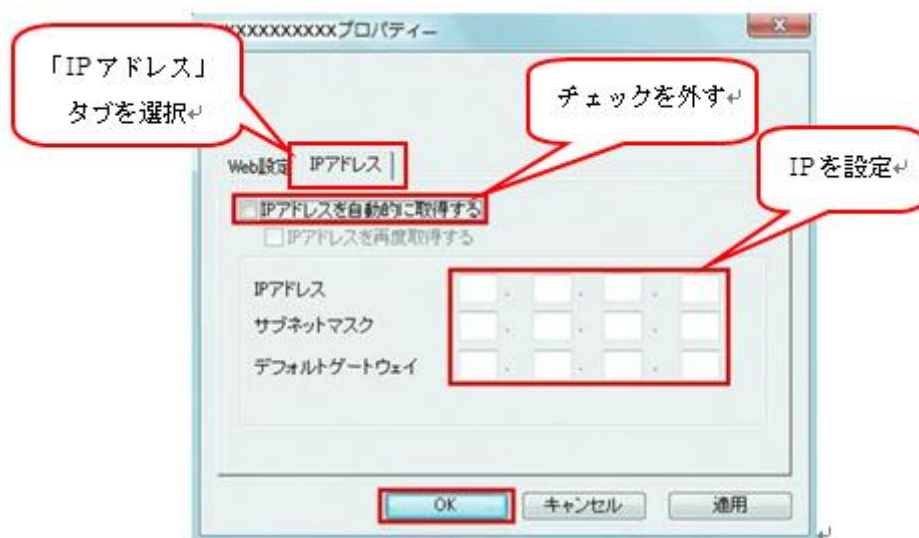


(3) 「IP アドレス」 タブをクリック

→ 「IP アドレスを自動的に取得する」のチェックを外す

「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力

→ 「OK」をクリック



## ●Mac の設定

(1) パソコンから「NAS Navigator2」を起動

(2) コントロールキーを押しながら LinkStation のアイコンをクリックし、  
「機器設定画面を開く」を選択



(3) 「IP アドレス」 タブをクリック

→ 「IP アドレスを自動的に取得する」 のチェックを外す

「IP アドレス」、「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」 を入力

「管理者パスワード」 を入力

→ 「今すぐ適用」 をクリック



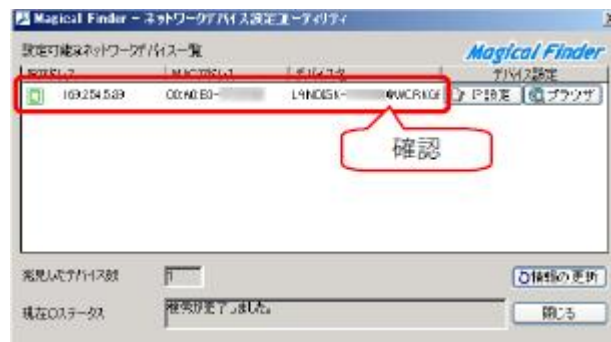
## 1.2. IO DATA LANDISK の設定

### ●Windows、Mac 共通

(設定画面は Windows ですが Mac の場合も同様です)

(1) パソコンから「MagicalFinder」を起動

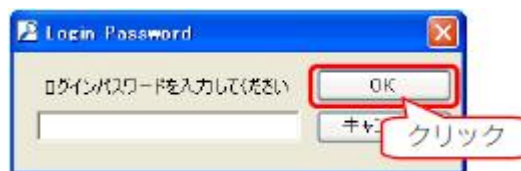
(2) ネットワークストレージのデバイス名があることを確認



(3) 「IP 設定」をクリック



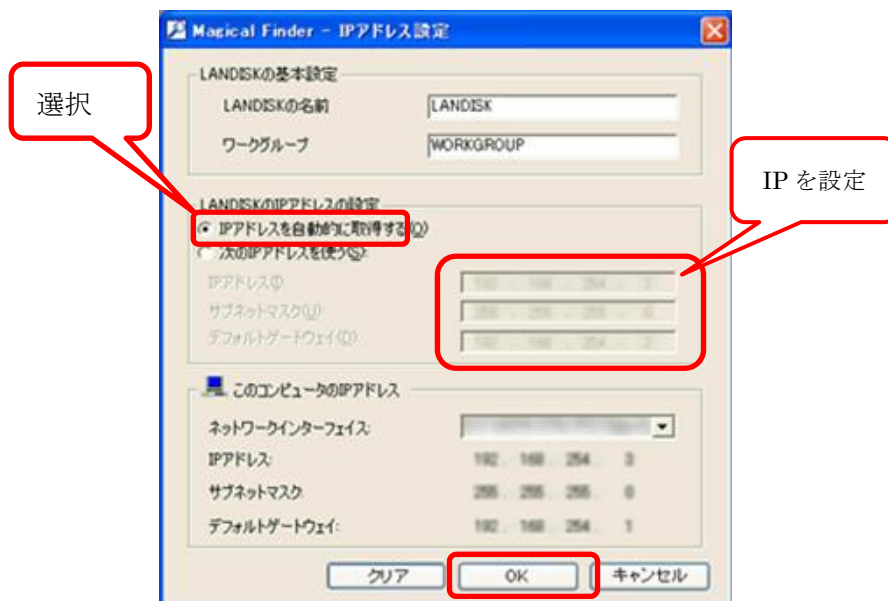
(4) ログインパスワードを入力  
(必要に応じて入力してください。)



(5) 「次の IP アドレスを使う」を選択

「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力  
→ 「OK」をクリック





上記設定の他にご不明な点がございましたら以下のサイトをご参照下さい。

- Buffalo LinkStation 設定ガイド

<http://buffalo.jp/download/manual/html/lsv/>

- IO DATA サポートライブラリ

<http://www.iodata.jp/lib/>